

# イワクラ調査票

提出月日 2016年5月13日

受付番号 A00041

整理番号 290017

単独・群	概要（遺物・伝承）
<input checked="" type="checkbox"/> 単独のイワクラ <input type="checkbox"/> イワクラ群	<p>天武天皇の創建と伝えられる矢田寺の西方にある巨大な謎の「矢田の大石」。</p>
名称	<p>「馬の足形のついた大きな石で、昔、大海人皇子が矢田寺で戦勝祈願した後、馬に乗って山の頂上から東へ飛び降り、この石に足形がついた」?との解説も見られます。</p>
矢田の大石	<p>足跡こそ分りませんでした。尾根上から谷底へと落下してもいいはずなのに何故か急斜面の途中にあるこの巨大な「矢田の大石」は、西方の三間石山巨石遺構のちょうど真東にあっている。</p>
公開可否	<p>石は長さ約8m、高さ約7m程の花崗岩?の巨石で、周辺にあまり転石が見られないこともあり、この大石も何らかの目的で設置された標石、傍示石、境界石など、古代の石造物と思われる。</p>
公開	
所在地	参考資料文献（文献・書籍・ホームページ）
<p>奈良県大和郡山市矢田寺 近鉄郡山駅西方約5km 矢田寺裏の山道を北に約200mのところの道の右側に現れる。</p>	<p><a href="http://www.geocities.jp/iko_kan2/yata-houmem.html">http://www.geocities.jp/iko_kan2/yata-houmem.html</a></p>
GPSデータ	
34.651907, 135.736343	
	情報提供者
	柳原輝明
写真	その他
	<p>この大石の前の道は古代大和から難波に通じる街道の一つと思われ、尾根の突出部に存在するこの岩はひととき目立つ存在であったであろう。まさしくランドマーク。</p>
	<p>学会使用欄  <input type="checkbox"/> イワクラ認定  <input checked="" type="checkbox"/> 暫定イワクラ  <input type="checkbox"/> 未イワクラ</p>